Claude Code講座【初級】の練習として作った提案です。 クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

想定した相手：クラウドワークスアカデミーの運営の方（練習のための想定）

ミィイ
講座の練習として作成
2026年11月

受講生のわたしが考えた、講座ページの改善提案

1 わたしが申し込めたのは、ページの外で「その後の姿」に出会えたからです

申し込むまでの、わたし

1 講座のページを見ました
受けたあと、どの程度できるようになるのか、もう少し知りたいとおもいました。
大丈夫かな、とおもいました。

2 自分で検索しました
Xやnoteで、受けた方の投稿や記事を拝見しました。

3 申し込めました
この講座っていいんだなとわかったからです。

心に響いた、2つのお話

いまでも毎日使っているスキルになった
たくさんの講座を受けてこられた方が、Claude Codeについて、そう書いていらっしゃいました。いちばん心に響きました。

Claude Codeで、AI会社を作った
ほかの方のnoteに、そのお話が載っていました。すごく惹かれました。

どちらも、受けた方の「その後の姿」でした。
読んで、ワクワクしました。

YouTubeやInstagramで見かける講座は、申し込んでいいのか迷いました。
クラウドワークスアカデミーを選べたのは、値段と、受けた方の「その後」を知ることができたからです。

気づいたこと

わたしをワクワクさせたお話は、ページの外にありました。
検索しなかった方は、出会わないままかもしれません。
受けた人の「その後」を、ページの中で読めるようにしませんか。

※ 受講生ひとり（わたし）の体験をもとにしています。クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

2 わたしがお引き受けできるお仕事

こんどは、わたしがつぎの方にとっての「その後の姿」になります。受けた人として、3つのお仕事をお引き受けできます。

お仕事 1

体験の記事を、月に1本書きます

なにを書くか
受けている間のこと。受け終わってからのこと。

たとえば
毎回「＋New」から入る。新しいファイルをつくる。そんな基本の基本を、Week1で知りたかったとおもった話と、Week2で説明していただけた話。

ねらい
受ける前の方が、自分とちかい人の歩みを読めます。

お仕事 2

Xで、短くお知らせします

なにを書くか
記事を出したとき。あたらしくできるようになったことがあったとき。

つづけやすさ
Xは毎日書いています。短いお知らせは、苦になりません。

ねらい
わたしはXで講座の良さを知りました。おなじように探している方に、とどきます。

お仕事 3

AI編集部が育つようすを、そのままお見せします

いま
ほんのちょっとだけ、できています。ネタを出すと、noteとX用の文章が出てきます。詰めはまだ甘く、リサーチはこれからです。

なにを書くか
途中の姿から書きます。こんなふうに成長しました、というところをお見せします。

ねらい
受けたあと、どう育っていくのかが見えます。

わたしについて

Claude Code講座【初級】を受けています。
noteを週に1回、Xを毎日書いています。Kindle本を4冊出しました。

あわせて、ひとつだけおねがいです

申し込む前にいちばん知りたかったのは、つぎの講座がだいたいいつあるか、でした。
目安がひとことあると、安心して待てます。再開のお知らせは、いまのまま公式LINEで。

費用

ご相談のうえで、お決めいただければとおもいます。

※ AI編集部は、2026年11月時点の、作りはじめの状態です。クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。

3 見本：「受講生の声」に、その後のお話を足す

3つのお仕事を、講座のページに入れたときの見本です。わたしが考えた架空の見本で、実際のページではありません。いまある受講生の声は、そのまま残す想定です。

いま わたしが見たときの様子

受講生の声

- noteの記事　1
- noteの記事　2
- noteの記事　3

受けた方のnoteが、3件読めます。
その方たちが、いまどうしているのかは、ページの外で探すことになります。

ご提案 架空の見本

受講生の声

noteの記事　1　／　noteの記事　2　／　noteの記事　3

受けた人の、その後　月に1本、足していきます

受けている間
自信がないから、始めればいい
ミィイ

1か月後
AI編集部、ネタを出すと文章が出てくるところまで来ました
ミィイ

2か月後
リサーチまで、まかせられるようになりました
ミィイ

わたしのXでのお知らせ（例）
Claude Code講座を受けて1か月。AI編集部が、ここまで育ちました。つづきはnoteに書きました。

つぎの講座　**（ここに、つぎの講座の目安が入る想定）**
運営の方が、ひとこと添える場所の例です

1 受けた人の歩みが、月ごとにふえていきます。 2 Xから、ページに来ていただけます。
3 途中の姿から、育っていくようすが見えます。

見込める効果（わたしの見立て）：中　迷っている方が、ページの中で受けた人の「その後」を読めるようになります。いまの内容はそのまま残して足すので、すぐに始められます。

※ 見本の中の題と時期は例です。1か月後からの題は、これから書く記事の見本です。クラウドワークスアカデミーの公式の資料ではありません。